

大学への数学

2024年7月号



● 表紙の動物紹介

カモメ (カモメ科)

カモメは世界中に分布している鳥で、全体で54種類、日本では25種類ほど確認されています。
カモメは渡り鳥が多く、日本では夏場にたくさん見られますが、その中で脚が黄色いものは留鳥であるウミネコ(カモメの仲間)です。

表紙デザイン 美浪可奈
表紙イラスト 大島 梢

特集 未来を拓く！座標平面

講義／数Ⅱ	ひねりだしつつ、いろいろと	青木亮二	2 b
要点の整理／数Ⅱ	座標平面の確認	飯島康之, 横戸宏紀	6 b
ベーシック演習	座標平面のスタートライン	増田和貴	8 a
スタンダード演習	イマーシブな座標平面	山崎海斗	12 a
日々の演習	座標平面との距離を縮めよう	飯島康之, 横戸宏紀	18 b
要点の整理／数ⅠⅡ	不等式—基本の総括	安田 亨	30 b
演習／数ⅠⅡ	最近の不等式事情	安田 亨	32 b
数Ⅲ基礎演習	微分の足固め	浦辺理樹	38 a
講義／数Ⅲ	微分法的应用	雲幸一郎	42 b
要点の整理／数Ⅲ	微分法の必須事項	森 茂樹	46 b
演習／数Ⅲ	微分法とその応用	森 茂樹	48 b
数学集中講義	整数を掛けたり, ちょっと足したり	吉田信夫	54 b
単元徹底	もう迷わない！大外一気に複素変換	塩崎ひかる	58 b
数学アラカルト	累乗和の公式をめぐる	一松 信	62 e
数学の小話	有限か無限か	大沢健夫	66 e
巻頭言	進路の選択	山田道夫	1 e
読者 OB の受験体験記	京都大学理学部(特色入試)への道	岩下幸生	29 e
化学と数学の接点 ～リサイクルの化学	プラスチックのリサイクル	早川正一	68 e
インタビュー・私の軌跡	正宗 淳 形を探究する数学者(前編)	塩繁 学	72 e
読者と作るページ	編集部ノートから		76
	読者の接点		95 e
《宿題》	今月の問題と5月号のレポート		78 d
学力コンテスト	今月の問題		89 c
	応募のしかた		87
	5月号の解答		80
	5月号の成績発表		84
学コン・こぼれ話	「外」と「垂」と「重」	山崎海斗	86 c

本誌で使用する記号
難易度と目標解答時間について、入試問題の難易度を10段階に分けたとして、
Aは基本(5以下)、Bは標準(6, 7)、Cは発展(8, 9)、Dは難問(10)。
また、目標解答時間は、無印は5分もかからず、○は5分、*は1つ10分、#は無制限。
●解；解答、●別解；別解について、
☆；巧妙ではあるが、無理のない、あるいは、ぜひ身につけてほしい解法
★；相当に巧妙で、思い付かなくても心配いらない解法
⇒注；初学者のためのもの ⇨注；すべての人のためのもの ➡注；意欲的な人のためのもの
■はコメントを意味するマークで、■；すべての人のためのもの ■；意欲的な人のためのもの

上のページ数の横にある記号は、
a：足固めをしたい人向け
b：すべての受験生向け
c：基本は十分に身につけている人向け
d：意欲的な人向け(かなり難しい)
e：すべての人向けの読み物風記事
←易 a c d 難→
 b

を原則としますが、あくまでも1つの目安ですから、例えば演習記事については各問毎の難易度の表も参考にして下さい。